

IV その他の取組

IV その他の取組

1 地元や関係機関との連携の強化

玉川上水の保存整備や活用整備を行うに当たり、地元住民・団体や関係機関との連携を円滑に進めるため、既存の協議会の活用に加えて、地元自治体を窓口とした情報伝達や意見交換を進めていきます。

<年次計画：地元や関係機関との連携の強化>

取組内容 \ 実施年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
実施体制の整備	順次実施											体制の整う自治体から順次実施

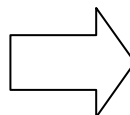
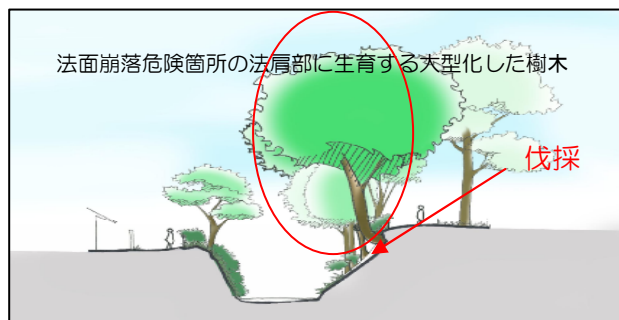
2 環境施策の推進

緑の史跡空間として親しまれている玉川上水の保存・活用を行っていくに当たっては、できる限り環境に配慮した取組を推進していきます。

(1) 玉川上水沿いの伐採木（ケヤキ等）の有効利用

伐採したケヤキ等の樹木は、単に廃棄するのではなく、ベンチや説明板等の便益施設等に有効利用ができないか、鋭意検討を重ねていきます。

また、ベンチ等として有効利用できない伐採木は、材木やチップなどとしての活用策を検討していきます。



(2) 緑や生物多様性への配慮

玉川上水の整備に当たっては、引き続き各管理者や地元自治体と連携し、緑の保全に配慮した植生管理を行うとともに、生物多様性をもった適切な生態系が維持されるように努めていきます。

<年次計画：環境施策>

実施年度 取組内容	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
伐採木有効利用	順次検討・実施											加工、売却、希望者への木材提供等
植生管理	順次実施											地元と協働